

会員のみなさまへ

第54期業務報告書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)



御清水



地元と共に

えちしん
越前信用金庫



理事長

岸本利浩

青空がまぶしい季節になりましたが、会員の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、ここに第54期の事業の概況と決算のご報告を申し上げます。

令和6年度のわが国経済は、企業部門の堅調さが継続し家計部門も実質所得が増加に転じるなど、ゆるやかな回復を続けてきたものの、今後は中国など海外経済の下振れを通じた影響に加え、通商政策を含む米国の政策動向とその影響により何らかの負の経済ショックを契機に景気回復の動きが阻害されるという可能性には十分注意が必要な状況にあります。また、日本銀行は金融政策運営について、景気の改善が続き、これまで示してきた見通しが実現していくとすればそれに応じて引き続き政策金利を引き上げ、金融緩和の度合いを調整していくとしています。当地におきましては、北陸新幹線金沢・敦賀間の開業から1年が経ち、交流人口、関係人口の増加がもたらす地域経済の活性化に今後ますますの期待が寄せられています。

このような環境の中、当金庫は「安全」と「安心」と「やすらぎ」を実感していただける金融機関を目指し、質の高い金融サービスの提供を通じて、信用金庫の社会的使命である地域社会の発展とお客様の生活の向上に貢献するという経営理念のもと、役職員一丸となって業務に取り組みました。その結果、令和6年度の業績は以下のとおりとなりました。

預金につきましては、期末預金残高は、年度中7億円増加し1,828億円（前期比0.43%増）となりました。個人のお客様へは給与振込や年金振込等生活口座のお取引、並びに地域の環境保全や子育て世帯への応援を目的とした定期預金及び定期積金キャンペーンの実施等営業活動を推進し、流動性預金残高は739億円（前期比29億円増、4.20%増）となりましたが、定期性預金残高は1,088億円（前期比21億円減、1.97%減）となりました。

貸出金につきましては、期末貸出金残高は、年度中6億円減少し413億円（前期比1.57%減）となりました。個人、法人を問わず地域のお客様の様々なニーズにお応えするべく営業活動に努めるとともに、物価高騰や自然災害をはじめとする様々な要因で影響を受けた事業者、個

人の皆様に向けて、幅広く支援制度等のご活用を提案し取り組みました。

収益につきましては、国内金利の上昇に伴う資金運用収益の増加により、経常収益は2,549百万円（前期比173百万円増、7.28%増）となった一方、先行き不確実性の高い金融環境の継続が見通されている中、市場リスクの低減を図るために保有する有価証券の売却を行った結果、経常費用は2,182百万円（前期比304百万円増、16.22%増）となりました。

この結果、経常利益は367百万円（前期比131百万円減、26.37%減）、当期純利益は260百万円（前期比45百万円減、14.81%減）となりました。

金融機関の財務体質の健全性や安定性を示す自己資本比率は国内基準の4.00%を上回る17.03%（前期16.69%）となり、引き続き経営の健全性は十分確保されております。

会員の皆様方への出資配当金のお支払いにつきましては、安定的な配当継続のために、昨年と同じく配当率を年4.0%とさせていただくことといたしました。

当金庫が地盤とする地域経済は、人口・商工業者の減少により引き続き厳しい環境下にあります。このような中で、当金庫は、地方創生及び地域活性化への貢献と本業支援等による事業者支援を通じて、社会環境の変化から生じる様々な課題に対応し、一人でも多くの人々が笑顔で暮らせる持続可能な地域社会を地域の皆様とともに創り、将来に亘って地域になくってはならない金融機関を目指します。

地域に育った“えちしん”は、これからも金融を通じて社会的、公共的使命を担い、豊かで活力ある地域社会づくりに役職員一丸となって取り組んでまいります。また、リスク管理の徹底による経営の健全性維持・向上に努め、揺るぎない経営基盤を構築し、「安全と安心とやすらぎ」をもってお取引いただけるよう努めてまいります。今後とも、より一層のお引立てとご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

令和7年6月

当金庫の概要

令和7年3月31日

創業	昭和26年4月25日	自己資本比率	17.03%
本店所在地	大野市日吉町2-19	会員数	7,688人
預金	1,828億円	常勤役職員数	121人(男71人 女50人)
貸出金	413億円	店舗数	11店(うち出張所1店)
出資金	3.8億円	店舗外現金自動設備数	7台(うち共同1台)

第54期貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現 金	1,747,480	預 金 積 金	182,819,800
預 け 金	27,909,840	当 座 預 金	2,410,343
買入金銭債権	1,017,611	普 通 預 金	70,326,711
有 価 証 券	120,958,107	貯 蓄 預 金	13,207
国 債	13,404,534	通 知 預 金	40,143
地 方 債	13,431,666	定 期 預 金	104,231,154
社 債	49,398,571	定 期 積 金	4,664,191
株 式	162,177	その他の預金	1,134,047
その他の証券	44,561,156	そ の 他 負 債	245,985
貸 出 金	41,389,648	未決済為替借	29,471
割引手形	51,017	未 払 費 用	78,440
手形貸付	2,035,272	給付補填備金	2,081
証書貸付	36,205,831	未払法人税等	31,249
当座貸越	3,097,526	前 受 収 益	19,401
そ の 他 資 産	1,398,942	払戻未済金	3,224
未決済為替貸	23,511	払戻未済持分	11,229
信金中金出資金	988,700	職 員 預 り 金	45,464
未 収 収 益	362,168	その他の負債	25,423
その他の資産	24,563	賞 与 引 当 金	49,100
有 形 固 定 資 産	614,660	退職給付引当金	539,716
建 物	190,810	役員退職慰労引当金	52,965
土 地	306,982	偶発損失引当金	9,309
建設仮勘定	47,007	睡眠預金払戻損失引当金	1,000
その他の有形固定資産	69,860	固定資産解体費用引当金	98,175
無 形 固 定 資 産	19,237	債 務 保 証	144,631
ソフトウェア	16,216	負債の部合計	183,960,685
その他の無形固定資産	3,021	(純資産の部)	
繰延税金資産	2,359,490	出 資 金	383,421
債務保証見返	144,631	普 通 出 資 金	383,421
貸倒引当金	△903,067	利 益 剰 余 金	17,224,593
(うち個別貸倒引当金)	(△653,476)	利 益 準 備 金	381,520
		その他利益剰余金	16,843,073
		特別積立金	16,500,000
		当期末処分剰余金	343,073
		会 員 勘 定 合 計	17,608,014
		その他有価証券評価差額金	△4,912,116
		評価・換算差額等合計	△4,912,116
		純資産の部合計	12,695,898
資 産 の 部 合 計	196,656,583	負債及び純資産の部合計	196,656,583

第54期損益計算書

令和6年4月1日から
令和7年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	金 額	
経常収益		2,549,288
資金運用収益	2,222,948	
貸出金利	449,716	
預け金利息	182,535	
有価証券利息配当金	1,566,906	
その他の受入利息	23,790	
役務取引等収益	158,706	
受入為替手数料	79,146	
その他の役務収益	79,560	
その他の業務収益	50,718	
国債等債券売却益	6,301	
国債等債券償還益	40,355	
その他の業務収益	4,062	
その他の経常収益	116,914	
貸倒引当金戻入益	72,467	
償却債権取立益	6,540	
株式等売却益	23,123	
その他の経常収益	14,782	
経常費用		2,182,030
資金調達費用	93,667	
預金金利	91,848	
給付補填金繰入額	1,514	
借入金利息	64	
その他の支払利息	239	
役務取引等費用	111,741	
支払為替手数料	27,375	
その他の役務費用	84,365	
その他の業務費用	553,422	
国債等債券売却損	106,995	
国債等債券償還損	445,740	
その他の業務費用	686	
経常費用	1,397,385	
人物件費用	848,186	
税の他経常費用	503,757	
その貸出金償却損	45,441	
株式等売却損	25,814	
その他の経常費用	9,632	
その他の経常費用	515	
経常費用	15,667	
経常利益		367,258
経常損失		-
経常損失		23,849
固定資産処分損	674	
固定資産解体費用引当金繰入額	23,175	
税引前当期純利益		343,408
法人税、住民税及び事業税	85,336	
法人税等調整額	△2,625	
法人税等調整額		82,711
当期純利益		260,697
繰越金(当期首残高)		82,376
当期未処分剰余金		343,073

損益計算書の注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 子会社との取引による収益総額 327千円

子会社との取引による費用総額 55,090千円

3. 出資1口当たりの当期純利益 135円53銭

4. 企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」(令和2年3月31日)に基づく顧客との契約から生じる収益の金額は、他の収益と区分表示しておりません。当事業年度における顧客との契約から生じる収益は、158,706千円であります。

剰余金処分計算書

令和6年4月1日から

令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額
当期末処分剰余金	343,073,961
剰余金処分額	217,169,113
利益準備金	1,901,000
普通出資に対する配当金	年4.0% 15,268,113
特別積立金	200,000,000
繰越金(当期末残高)	125,904,848

貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書は、信用金庫法第38条の2第3項の規定に基づき、会計監査人有限責任あずさ監査法人の会計監査を受けております。

役 員

(令和7年3月31日)

理 事 長	岸 本 利 浩
常務理事	花 山 昭 人
常務理事	佐々木 成 充
常勤理事	土 藏 有 二
常勤理事	松 田 章 秀
理 事	高 須 完 二
理 事	廣 田 栄 治
理 事	松 田 祐 一
理 事	玉 木 健 治
常勤監事	松 田 義 幸
監 事	南 部 隆 保
員外監事	金 森 洋

令和7年6月13日

会 員 各 位

越前信用金庫

理事長 岸 本 利 浩

第54期通常総代会決議ご通知

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本日開催の当金庫第54期通常総代会において、
下記のとおり報告並びに決議されましたので、ご通知申
し上げます。

敬 具

記

報告事項 第54期(令和6年4月1日～令和7年3月31日)
貸借対照表、損益計算書及び業務報告の件
本件は上記計算書類の報告及び業務報告をいたしました。

決議事項

第1号議案 第54期(令和6年4月1日～令和7年3月31日)
剰余金処分案承認の件
本件につきましては、原案どおり承認可決されました。

第2号議案 定款第15条に基づく会員の除名の件
本件につきましては、原案どおり承認可決されました。

第3号議案 理事1名の退任に伴う理事1名選任の件
本件につきましては、原案どおり承認可決されました。

第4号議案 退任理事に対する退職慰労金贈呈の件
本件につきましては、原案どおり承認可決されました。

以 上

理事の退任に伴う選任

理事 1 名の退任に伴う選任の結果、下記のとおり選任され、職務に就任いたしました。今後とも、一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

理 事 長（代表）	岸 本 利 浩
常務理事（代表）	佐々木 成 充（代表理事昇任）
常勤理事	土 藏 有 二
常勤理事	松 田 章 秀
常勤理事	山 内 嘉 祐（新任）
理 事	高 須 完 二
理 事	廣 田 栄 治
理 事	松 田 祐 一
理 事	玉 木 健 治
常勤監事	松 田 義 幸
監 事	南 部 隆 保
員外監事	金 森 洋